

環境影響評価集計表 環境影響に関する「地域と連携した活動」・「環境教育や環境研究成果の普及啓発」・「環境改善のための活動」一覧

(対象年度:2021年度 調査実施年度:2022年度)

| 部局 | No. | 活動団体や学会・講演会の名称・活動の名称など | 担当者 | 活動の概要 |
|--------|-----|--|-------|--|
| 人文学部 | 1 | 講演「地域から取り組むゼロカーボン:市民主体の視点から」(6月3日、地域と暮らしのゼロカーボン勉強会、白馬ノルウェービレッジ) | 茅野恒秀 | 白馬村で開催された「地域と暮らしのゼロカーボン勉強会」において講演を行った。 |
| | 2 | 講演「エネルギー自立と持続可能な近未来社会」(6月29日、のりくら高原ゼロカーボンフォーラム、ふれあいパーク乗鞍) | 茅野恒秀 | 松本市乗鞍高原で開催された第1回「のりくら高原ゼロカーボンフォーラム」にて講演とワークショップを実施した。 |
| | 3 | 講演「長野県の脱炭素未来ビジョン:県ゼロカーボン戦略の解説と今後の課題」(7月20日、岩手県立大学・NPO法人環境パートナーシップいわて「岩手県内市町村の2050年カーボンニュートラル実現に向けたロードマップ策定」研究会、いわて県民情報交流セン | 茅野恒秀 | 岩手県内市町村政策担当者が集まる政策研究会において、長野県ゼロカーボン戦略について解説する講演を実施した。 |
| 経法学部 | 1 | 長野県弁護士会公害対策環境保全委員会・学術交流会(題目:新型コロナウイルス対応と環境法、於:長野県弁護士会松本在住会)2021年12月15日 | 小林 寛 | 新型コロナウイルスに対する立法上・行政上の対応について、環境法の見地から、総論(予防原則や持続可能な発展)と各論(廃棄物処理等)に分けて考察・報告を行い、学術交流を行った。 |
| | 2 | 出前講座 長野県町村議会議長会議 2021年10月25日 長野市 | 美甘信吾 | 「SDGsの可能性」について、SDGsとは何か、現状と今後の課題に関して講演を行なった。 |
| | 3 | 出前講座 市民ふれあい学級 SDGsってなんだろう(第4回) 佐久市(東公民会) | 美甘信吾 | SDGsとは何か、現状と今後の課題に関して講演を行なった。 |
| | 4 | 第8回農村制度研究会 招待講演(政策研究大学院大学) | 三好規正 | 森林の多面的機能を維持するための現行法の課題と望ましい法制度及び流域管理体制のあり方について、講演を行った。 |
| 理学部 | 1 | SDG's サイエンスカフェ | 吉田孝紀 | 防災や環境をテーマとしたSDG'sサイエンスカフェを開催し、高校性・大学院生・一般市民と議論した |
| 全学教育機構 | 1 | (論文)空からの視線,そして砂漠と自己の対話——ネイチャーライティングとして読む『人間の大地』—— 信州大学総合人間科学研究 第16号 pp.138-147, | 松岡 幸司 | サン=テグジュペリの『人間の大地』をネイチャーライティングとして分析し,作者自身による自然との交感的体験の様相を明らかにした。 |
| | 2 | 一般社団法人 日本造園学会編集委員会 | 坂本真一 | 造園学会誌「ランドスケープ研究」の編集委員として、造園学における話題の企画や研究の紹介に従事した。 |
| | 3 | 松本市環境審議会委員 | 金沢謙太郎 | 松本市の環境保全に関する重要事項を審議するの機関の委員を務めた |

環境影響評価集計表 環境影響に関する「地域と連携した活動」・「環境教育や環境研究成果の普及啓発」・「環境改善のための活動」一覧

(対象年度:2021年度 調査実施年度:2022年度)

| 部局 | No. | 活動団体や学会・講演会の名称・活動の名称など | 担当者 | 活動の概要 |
|--------|-----|---|-------|---|
| 全学教育機構 | 4 | 令和2年度産学連携による観光産業の中核人材育成・強化事業『山岳観光資源を活かしたユニバーサルツーリズム 実務人材養成講座』 | 加藤彩乃 | 観光庁人材育成事業において、山岳観光地域におけるユニバーサルツーリズム推進人材の育成講座を実施 |
| | 5 | 長野県ユニバーサルツーリズムモデルコース造成事業の実施及びユニバーサルツーリズム関連セミナー等での報告 | 加藤彩乃 | 県内山岳観光地ユニバーサルツアーのコース造成とそのツアー検証を行う。また、これらの概念や成果について報告・講演を行なった。 |
| 医学部 | 1 | 環境省 微小粒子状物質等疫学調査研究検討委員 | 野見山哲生 | 環境省業務にある「微小粒子状物質等大気汚染物質に係る疫学調査研究業務」に関して設置された本検討の委員として、リスク評価等について整理・検討する |
| | 2 | 環境省 有害大気汚染物質健康リスク評価等専門委員会ワーキンググループ委員 | 野見山哲生 | 環境省による「有害大気汚染物質に関する健康 リスク評価調査」のワーキンググループの委員としてリスク評価について検討する |
| | 3 | 環境省 エコチル調査 曝露評価専門委員会 委員長 | 野見山哲生 | 環境省 の企画した「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」にて、曝露評価に関する事項にニング検査で異常となるリスクが高いことが示唆された。ついて検討する |
| | 4 | 長野県環境影響評価技術委員会 委員 | 野見山哲生 | 県に提出された環境影響評価対象案件に関し、検討、審査を行う |
| | 5 | 松本市環境審議会 会長 | 野見山哲生 | 松本市 長から環境に関係した諮問の ある事案に関し検討する |
| | 6 | 第4次松本市環境基本計画策定専門部会専門部会委員 | 野見山哲生 | 第4次松本市環境基本計画案について協議する |
| | 7 | 松塩地区環境保全協議会 委員 | 野見山哲生 | 松本、塩尻地区における、廃棄物処理とその環境保全に関して検討をう |
| | 8 | 松塩地区広域施設組合新ごみ処理施設基本構想検討委員会 委員 | 野見山哲生 | 新ごみ処理施設 の基本構想について検討・協議を行う |
| | 9 | 木曾町環境協議会・環境教育部会 委員 | 塚原照臣 | 木曾町における環境対策への取り組みにおいて、町 の環境教育に関する審議、検討、企画を行う |

環境影響評価集計表 環境影響に関する「地域と連携した活動」・「環境教育や環境研究成果の普及啓発」・「環境改善のための活動」一覧

(対象年度:2021年度 調査実施年度:2022年度)

| 部局 | No. | 活動団体や学会・講演会の名称・活動の名称など | 担当者 | 活動の概要 |
|-----|-----|-------------------------|-------|--|
| 医学部 | 10 | 環境省 微小粒子状物質等疫学調査実施班委員 | 塚原照臣 | 国の微小粒子状物質(PM2.5)の健康影響を調べる疫学調査について、長野地域の調査を担当する |
| | 11 | 環境省 光化学オキシダント健康環境評価作業部会 | 塚原照臣 | 環境省による「光化学オキシダント健康環境評価作業部会」の委員として、光化学オキシダントのヒトの健康影響に関する文献レビューを行うため、その抽出方法、レビュー時の配慮点等について検討する |
| 生協 | 1 | 店舗内に環境関連書コーナーを設置 | 購買書籍部 | 店舗内に環境関連書コーナーを設置して、啓発活動を行った |
| | 2 | 弁当容器リサイクル | 食堂部 | 食堂製造の弁当の容器を回収してリサイクル原料として使用 |
| | 3 | 割りばしリサイクル | 食堂部 | 食堂で使用された割りばしを回収して木材チップ原料として使用 |